

令和7年度 自己評価結果報告書

学校名

成田市立公津の杜小学校

1 学校教育目標

未来を拓く心豊かでたくましい児童の育成

2 本年度の重点化された具体的な目標

- ・時と場所に合わせ自ら進んで元氣よく挨拶できる子どもを育てる。
- ・自分で考える力を育て、行動できる子どもを育てる。
- ・人を思いやる心を育て、自分を大切にできる子どもを育てる。
- ・失敗を恐れずチャレンジし、最後まであきらめない意思の強い子どもを育てる。

3 自己評価結果

分野・領域	評価項目	評価の指標	取組状況	改善の方策
生活習慣	・基本的な生活習慣、きまり、安全な生活習慣定着のための指導	学校評価アンケート結果参照	A	・挨拶を学校全体で取り組み、挨拶できる子が増えてきているが自ら進んで挨拶ができるまでには至っていない。
安全指導 環境整備	・安全指導、環境整備	学校評価アンケート結果参照	A	環境美化についてはPTAの協力や地域の人材を活用しながら、今後も継続して取り組む。
学習指導	・基礎的・基本的な内容の定着	学校評価アンケート結果参照	A	・国語と算数の基礎・基本を大事にした学習活動を行う。また校内研修を通して、授業改善に取り組む。
教育課程	・指導の工夫、特色ある教育活動	学校評価アンケート結果参照	A	・ICTを効果的に活用し、表現力を高められる活動を進めていく。
教育相談	・望ましい人間関係の育成	学校評価アンケート結果参照	A	・教育相談等については、生徒指導委員会、いじめ防止対策委員会、スクールカウンセラー、外部機関との連携図りながら機能的、組織的に取り組むことと、アンケート調査や個人面談を充実させ早期発見・早期対策を目指していく。
生徒指導	・いじめ対策	学校評価アンケート結果参照	A	・引き続き早期発見 早期対応に努める。

4 自己評価の結果の分析

- ・委員会活動として実施した朝のあいさつ運動により、時と場合に応じた挨拶ができる子が増えてきた。
- ・毎朝、登校時間に校長が交通安全指導をしていたことで、保護者や子どもたちも安心して登校することができた。
- ・保護者の方の協力をより呼びかけていくことで、地域全体の安全意識が高まると考える。
- ・環境美化活動については、運動会前に保護者に協力いただいたこと、PTA会費から予算を組んだことで環境を維持することができた。
- ・月例テストの取組や教科担任制を実施した効果により、学力を維持することができた。
- ・子どもたちが「学びが楽しい」と感じることができるよう授業実践について引き続き研究していく必要がある。
- ・悩み事や困り事があった時に学年で対応して事態の解決を図ることができた。